



奈良県経済の概況

一部の動きに明るさがみられるものの、横ばいの状態

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比 8 か月連続の減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 3 か月連続の増加

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比 4 か月ぶりの減少

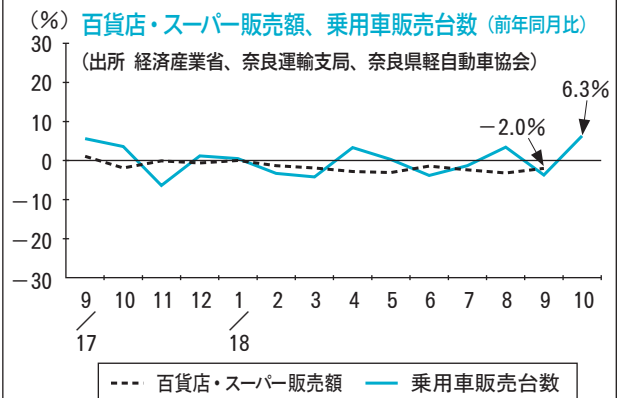
雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.07 ポイント上昇の 1.54 倍

企業倒産 倒産件数は 2 か月連続の一桁台

生産活動 鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの上昇

1 個人消費

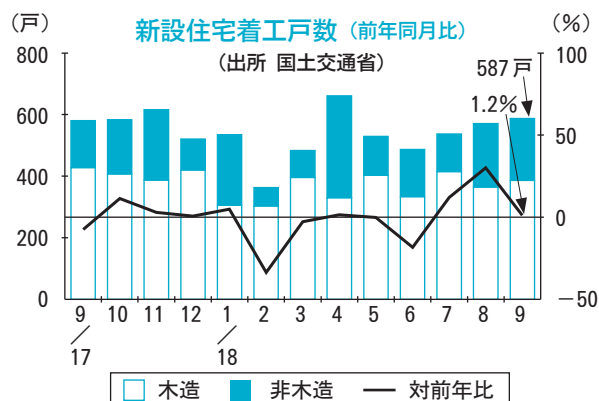
百貨店・スーパー販売額は前年同月比 8 か月連続の減少



- 9月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 2.0%減の 168 億 65 百万円で、8 か月連続の減少。
- 10月の乗用車販売台数は同 6.3%増の 3,619 台と、2 か月ぶりの増加。普通乗用車は同 5.7%増、小型乗用車は同 14.5%増。軽乗用車は同 1.1%増となった。

2 住宅着工

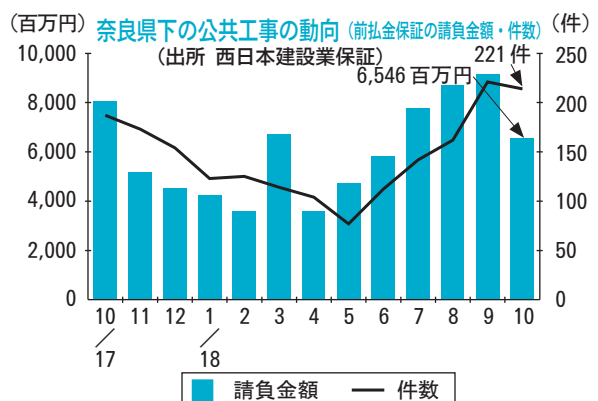
新設住宅着工戸数は前年同月比 3 か月連続の増加



- 9月の新設住宅着工戸数は前年同月比 1.2%増の 587 戸と、3 か月連続の増加。
- 利用関係別にみると、持家は同 13.4%増の 245 戸と 3 か月連続の増加、貸家は同 10.0%減の 199 戸と 8 か月連続の減少、分譲住宅は同横ばいの 143 戸となった。

3 公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 4 か月ぶりの減少

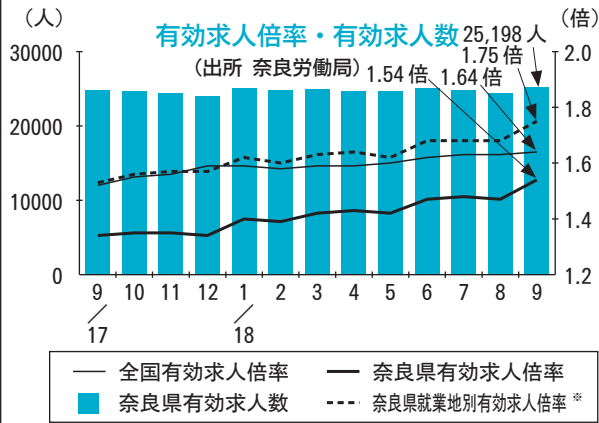


- 10月の公共工事請負金額の動向をみると、全体では前年同月比 19.0%減の 65 億 46 百万円と、4 か月ぶりの減少。
- 発注者別にみると、国は前年同月比 72.5%減、独立行政法人等は 40.1%減、県は同 18.6%増、市町村は同 21.0%減、その他の公共的団体は同 0.2%増。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.07 ポイント上昇の 1.54 倍



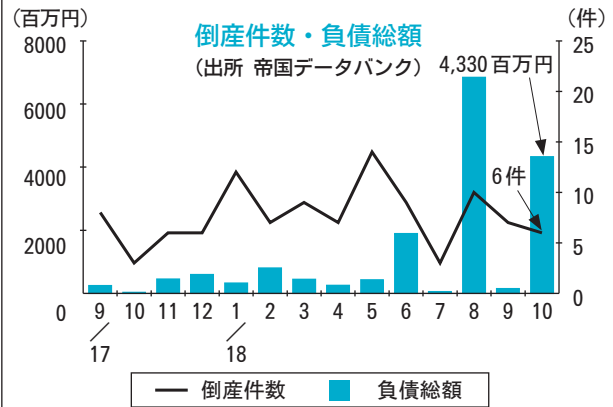
*実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- 9月の有効求人倍率（季調値）は前月比 0.07 ポイント上昇の 1.54 倍となり、2 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.20 ポイント上昇。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.23 ポイント上昇の 2.47 倍と 2 か月連続の上昇。前年同月比は 0.37 ポイント上昇。

5

企業倒産

倒産件数は 2 か月連続の一桁台

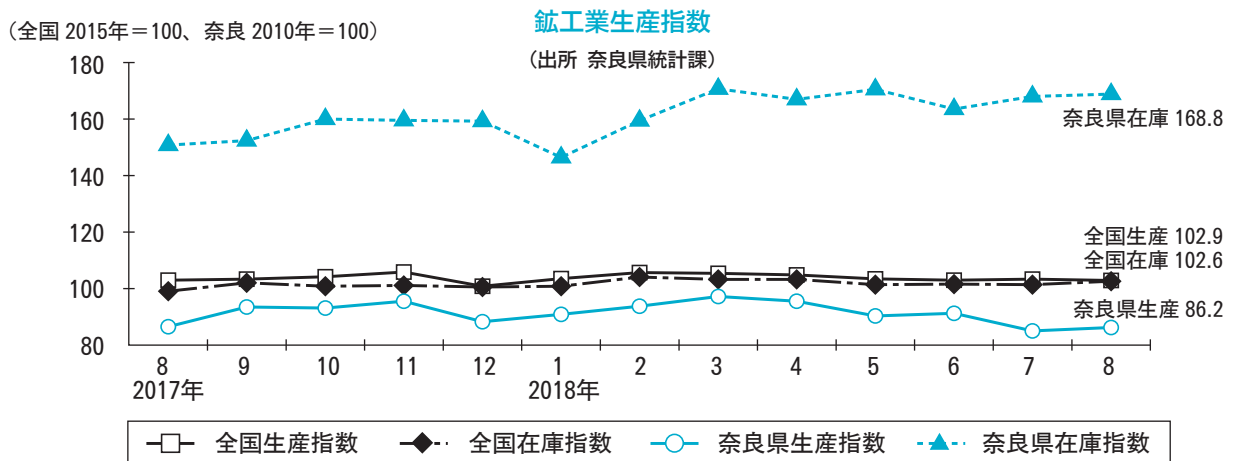


- 10月の倒産状況をみると、件数は前年同月比 100.0%増の 6 件となり、2 か月連続の一桁台。
- 負債総額は同 14333.3%増の 43 億 30 百万円と 2 か月ぶりの増加。業種別では、卸売業が 2 件、製造業、小売業、サービス業、その他が各 1 件。倒産形態では、自己破産が 5 件、特別清算が 1 件であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの上昇



- 9月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 1.4%上昇の 86.2 となり 2 か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比 1.8%低下の 87.8 となり 12 か月ぶりの低下。在庫指数は前月比 0.5% 上昇の 168.8 となり 2 か月連続の上昇。
- 業種別生産指数の動きは、金属製品工業、印刷業、化学工業などの 7 業種が前月比上昇となる一方、ゴム製品工業、その他製品工業、一般機械工業などの 10 業種が同低下。